

参加  
無料

# 痛みを可視化する 定量的感覚検査(QST) の理論と実践

## 定量的感覚検査（QST）とは？

定量的感覚検査（QST）は簡便な器具を用いて、感覚閾値と痛覚閾値を定量的に測定する方法です。患者の痛みを的確に評価することはとても重要なことです。この手技を身につけることによつて的確な治療方針が立てられるようになります。

医師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護師、臨床心理士など痛みを持つ患者と接する全ての職種の皆様のご参加を\お待ちしております／

### セミナー内容

#### 第一部

14時～ 座長：中村清哉 先生 琉球大学病院麻酔科

#### 講演1「痛みの病態とQSTによる痛みの評価」

講師：松原貴子 先生 神戸学院大学大学院総合リハビリテーション学研究科

#### 第二部

15時～ 座長：笹良剛史 先生 豊見城中央病院 全人的痛みセンター

#### 講演2「運動器疼痛の病態とQSTの実際」

講師：服部貴文 先生 神戸学院大学大学院総合リハビリテーション学研究科

#### 講演3「神経障害性疼痛の病態とQSTの実際」

講師：運天優拓 先生 牧港クリニック  
神戸学院大学大学院総合リハビリテーション学研究科

#### 第三部

16時～ ※オフラインのみ

一緒にやってみましょう

**ワークショップ：QSTの実践** インストラクターが方法を指導

#### 日時

2025年 8月 30日（土）  
14:00～17:00

#### 会場

沖縄県豊見城中央病院 5階会議室

セミナー：ハイブリッド  
ワークショップ：オフラインのみ

#### 参加費

無料（申し込み必須）

#### 主催・お問い合わせ先

医療法人豊誠会 牧港クリニック 集学的痛み治療センター  
問い合わせ先：makiminato.c25@gmail.com 担当：多和田、運天

#### お申し込み

QRコードまたはURLからアクセスし  
必要事項をご回答ください



<https://gqr.sh/9uCA>